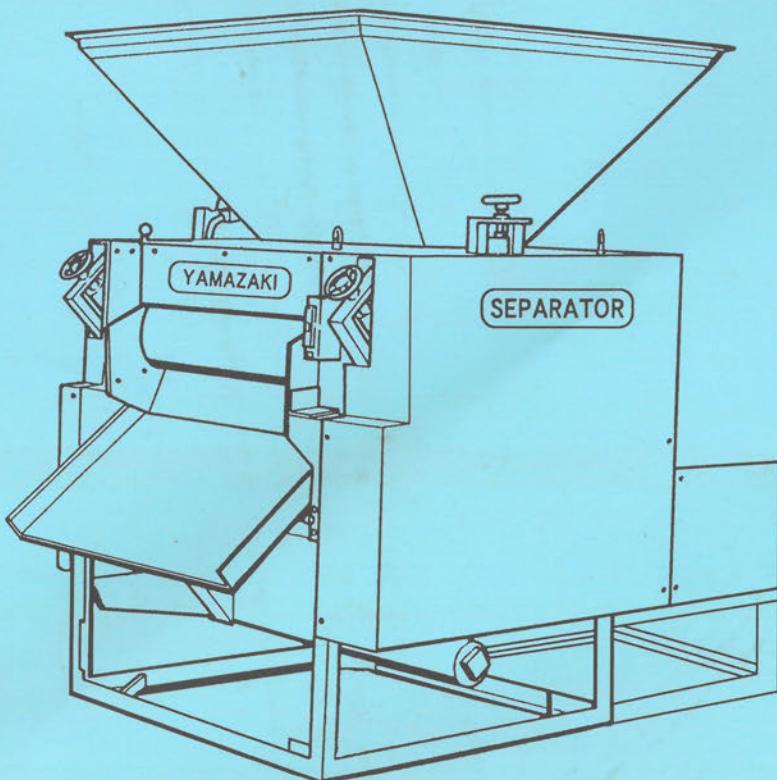


スラリーセパレーター

取扱説明書

BS型 (バーンクリーナー用)

SS型 (流下式用)
(1000型・1200型)



山崎工業株式会社

この度は本機をお買い上げ下さいまして誠に有難うございます。ご利用に際しましては、この取扱い説明書をよくお読みいただき、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

家畜のふん尿はセパレーターにより固液分離しますと固体分はバクテリアの働きによって高温で醸酵し急速に悪臭がなくなり良質の堆肥になります。オガクズを使用する必要がありませんから運

転経費も安価で、排出量も少なく、安心して多量施肥できます。

農業の基本である土づくりのためにどんどんふん尿の土壤還元を計っていただくことをお勧めいたします。更に、水田や畑作農家との稻ワラ等と堆肥の交換や堆肥としての販売も可能であり、経営の合理化に役立てられるようご活用願います。

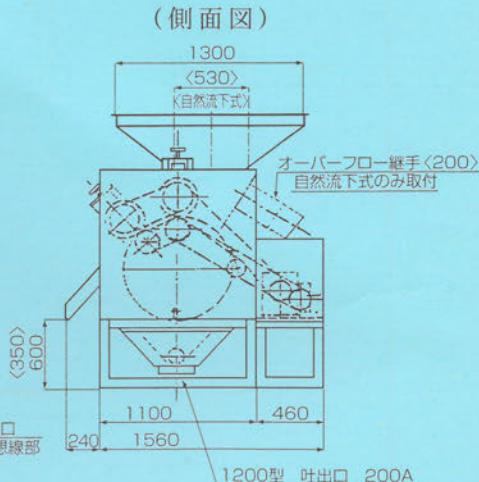
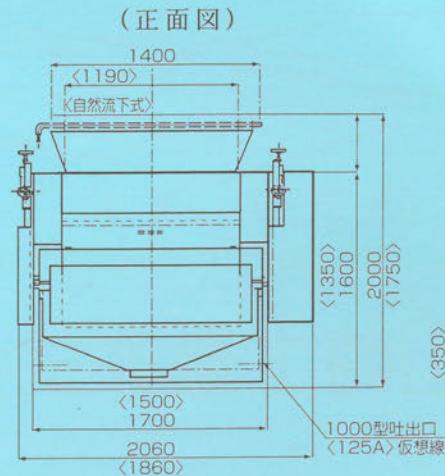
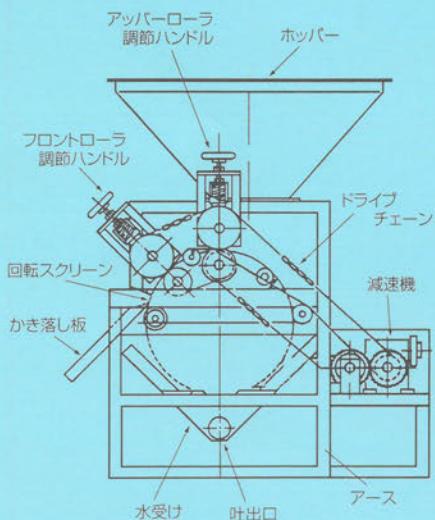
仕 様

		BS型		SS型	
モーター	減速機	3.7 kW (5 HP) 200V 3相 ウォーム式 SKW120 1/30		kW (HP) 200V 3相 左記に同じ	
ローラー径 (トップ)		282φ (ワラカキ加工付)		282φ	
ローラー径 (フロント)		282φ		282φ	
スクリーン	接液部	SUS板厚3t (穴寸3.2φ P5.6) 35m/min SUS材及樹脂材		3.2 P5.6 "	
排液口		1000型左右 1200型下部		" "	
駆動方式		チェーン及Vベルト		"	
制御方式		3点押ボタン (ホールドタイプ)		"	
電圧		200V		"	
電流 (50Hzの場合)		無負荷時 (9.5A) 最大負荷時 (13A) 多少の変動あり		無負荷時 (9A) 最大負荷時 (12A)	
処理能力 / H		1000型 8~10 1200型 10~20		" "	
固体分回収率		(状況により異なる) 70%		(状況により異なる) 70%	
固体分含水率		70~75%		70~75%	
重量		1000型 1350kg 1200型 1500kg		1300kg 1450kg	

機構図

寸法図

(BS型)



設置要領

1. 雨に直接あたらないよう堆肥舎内又は屋根の下に設置して下さい。
2. 床面はコンクリート等しっかりした場所としアウトリガーで水平になるようにします。
3. BS型（バンクリーナー用）セパレーターはバンクリーナーから落下したふん尿が溝付ローラーの上に落ちる位置にすると稻ワラ等の喰い込みが良く、効率良く作業ができます。
4. バンクリーナーから排出したふん尿が飛散しないように必要に応じカバー等を付けて下さい。
5. 排水ホースは極力短くし流れを良くするためにピットの口の近くになるようにします。
6. 電力は3相200Wでキャップタイヤコードは3.5スケアー 4芯の規格のものを使用しコードはコンセントから30m以内に設置して下さい。
7. セパレーターの搔落し板の下にはベルトコンベアをセットし固形物を直接ダンプカー又は堆肥場に排出して下さい。

留意事項

1. 堆肥場は1週間に1回程度切り返しを行ない良く醸酵させて下さい。トラクターのフロントローダーで切り返しを行なう場合は作業のできるスペースが必要です。
2. 堆肥場は出来るだけ屋根を取付け雨にあたらないような構造にしておきます。
3. セパレーターを設置する床の周囲には4m×4mで10cm程度の水止めと排水口を作り、セパレーターを水洗した時、洗浄水が他に流出しないようにしておきます。
4. BS型（バンクリーナー用）では投入直後等投入量が少ない場合でも、固形物がスクレーパーの中央部からでるようにバンクリーナーからの落下位置を合せておいて下さい。

取扱要領

1. ホッパー内に異物が入っていないか確認します。
2. セパレーターを運転し異音及び異常がないか確認してからバンクリーナー又はポンプを作動させます。
3. ふん尿には極力異物の混入はさけて下さい。
粗飼料（牧草等）の混入はかまいません。
4. 固形物の絞り具合はプレスローラーの圧力調節ハンドルによって調節します。右に廻すと絞りが良くなります。
5. もしプレスローラーに異物が詰まることがあった場合、逆転スイッチを押して逆に回転させ異物を取除いて下さい。
6. ホッパー内のふん尿が完全になくなってからスイッチをOFFにし作動を止めて下さい。

日常点検

1. 毎週1回
注油穴からギヤーオイルをチェンに充分注油します。
2. 每月1回
 - 左右のカバーを外し各ベアリングにグリースを注入します。
 - チェンの張りを確認しゆるんでいればチェンを張って調節します。
 - ドラムのスクリーンが石等により凹があれば内側からたたいて修正します。
 - 搔落しスクレーパーが摩耗するとドラムスクリーンとスクレーパー間に異物がたまることがあります。スクレーパーのブラケットで調整しますが、摩耗し、調整できないときは、スクレーパーを交換して下さい。スクレーパーは上下交換することに2回使用できます。スクレーパーはドラムスクリーンとわずかに接触する程度に調節します

取扱い注意事項

項目	注 意 事 項	説 明 図
ア ス 取 付 工 事	<ul style="list-style-type: none"> ●万一の感電防止の為、右図の方法で必ずアースして下さい。 ●アース線の接続端子は本体の側面後に赤印表示してあります。 ●防水コンセントにアース端子が付いていない場合には、別途電気設備規準に基づき、必ず電気工事士による接地工事を行って下さい。 ●漏電しゃ断機の接地について、電気設備に関する技術基準により、漏電した時自動的に電路をしゃ断する（漏電しゃ断器）を電源側に設けて下さい。 	<p style="text-align: center;">(側面図)</p>
水 洗 時	<ul style="list-style-type: none"> ●機械を水洗いする時電気スイッチ等に直接水が掛からない様にして下さい。 (ビニールカバーをする方法等) 	

●この取扱説明書はお読みになられた後も大切に保管して下さい。

保証期間は納入設置後1年間（以後の保守は有償となります。）

*本書に記載した警告、ご注意は一般的に予測される範囲の危険について述べたものです。

あらゆる危険を予測して記載しているわけではありません。

*本機の本来の機能とは違う用途に使用される場合の危険について当社は一切関知致しませんのでご了承をお願いします。

項目	注 意 事 項	説 明 図
作動時の注意	<p>●動いている時にホッパー内に手や足を絶対入れないで下さい。</p> <p>●ローラープロテクターは安全の為のものです。(作業時には必ず取付けの事)。又、動いている時に、フロントローラーに付着した異物を手で取り除く事はしないで下さい。特に逆転時には危険です。</p> <p>●危険防止の為、動いている時に駆動側のカバーを外したり、又外した状態のまゝで作業は絶対にしない様注意して下さい。</p>	<p>(正面図) (側面図)</p>

※ お客様または第三者が本機の改良の為に生じた故障ならびにその不具合によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねませんのであらかじめご了承下さい。

畜産公害防止機器メーカー

山崎工業株式会社

本社・工場 川崎市宮前区大蔵2-1-2
〒216-0011 TEL (044) 976-0106番(代)
FAX (044) 976-0131番